

少年消防クラブニュース

一般財団法人
発行/ **日本防火・防災協会**
〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-9-16
(日本消防会館内)
TEL 03(3591)7121 FAX 03(3591)7130
http://www.n-bouka.or.jp
(季刊・年4回発行)

印刷/株式会社 近代消防社

この大会には、全国の少年消防クラブを代表して宮城県気仙沼市の階上中学校



するもので、これまでの画期的な法律です。この法律の趣旨をいかに

「消防団を中核とした地域防災力充実強化大会」が8月29日(金)、東京国際フォーラムにおいて、日本消防協会の主催で消防関係だけではなく幅広く各界の皆さん約1,500人が出席して開催されました。



秋本日本消防協会会長 兼 日本防火・防災協会会長

「消防団を中核とした地域防災力充実強化に関する法律」が成立しました。これは、地域防災の中核である消防団の充実強化を進めるとともに、消防団が重要な役割を果たしながら、地域の企業、各種団体はもとより、サラリーマン、女性、若者などを含む住民の皆さんの総力を結集して、地域防災力の充実強化を推進しようとするもので、これまでの画期的な法律です。この法律の趣旨をいかに



安部内閣総理大臣

安倍晋三内閣総理大臣が駆けつけられ、「東日本大震災などの大災害を経験し、首都直下地震や南海トラフ巨大地震などの発生が予測されるなか、政府としても地域防災体制の強化は喫緊の課題だと認識している。消防団への加入の促進や、団員の処遇改善、それに装備の充実が図られるよう、全力で取り組んでいく」と挨拶されました。



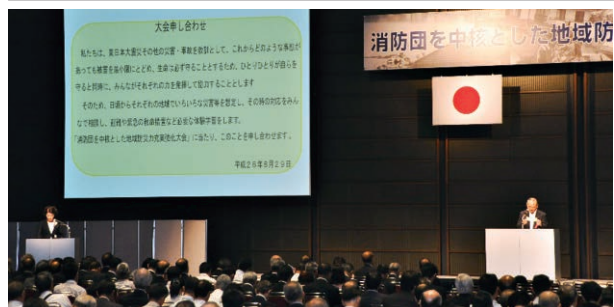
福地元日本放送協会会長



古屋防災担当大臣



新藤総務大臣



「大会申し合わせ」を提案する秋本会長



発言する鈴木静岡県女性防火クラブ連絡協議会会長



山崎日本放送協会解説主幹

福岡県福岡市を始め、全国各地の防火防災の活動事例が披露された後、山崎登日本放送協会解説主幹から活動事例の総括コメントがありました。

今回発表された少年消防クラブの防火防災活動を紹介します。
(2面に続く)



最後に、主催者から「大動車両」の展示も行われ、参加者全員の賛同を得て決定しました。また、会場の外で今年度消防団に交付される予定の「消防団防災学習・災害活

大会申し合わせ

私たちは、東日本大震災その他の災害・事故を教訓として、これからどのような事態があっても被害を最小限にとどめ、生命は必ず守ることとするため、ひとりひとりが自らを守ると同時に、みんながそれぞれの力を発揮して協力することとします。

そのため、日頃からそれぞれの地域でいろいろな災害等を想定し、その時の対応をみんなで相談し、避難や緊急の救命措置など必要な体験学習をします。

「消防団を中核とした地域防災力充実強化大会」に当たり、このことを申し合わせます。

平成26年 8月29日



(1面から続き)

宮城県気仙沼市 階上中学校少年消防クラブ

階上中学校少年消防クラブで総合防災学習に取り組むのは、9年前から学校全体でおり、年間35時間の学習により、自助、共助、公助について3年サイクルで学習している。特に、総合防災訓練では生徒たちが、救出班、救護班、テント・トイレ班、炊き出し班、避難所班の5つの班に分かれて「私たち中学生が災害時にできること」を重点に積極的に参加している。



埼玉県三郷市 三郷市少年消防クラブ

三郷市少年消防クラブは、幼少の頃から消防・防災に関する知識と技能を習得して、命と暮らしを守るための大切さを学ぶとともに、軽可搬ポンプの操法訓練などを通して、規律や防火マナーを身につけ、将来の地域防災を担う人材への成長をめざしている。

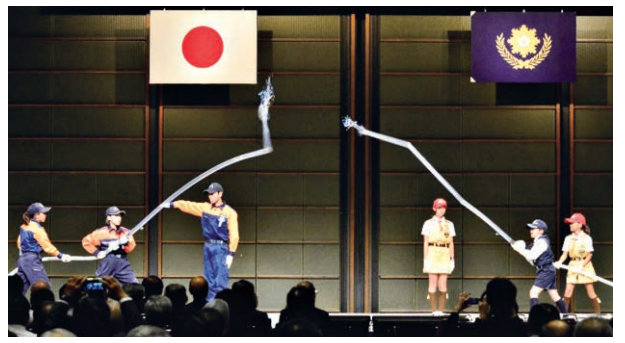


東京都 麹町消防少年団

麹町消防少年団は、小学校1年生から中学校3年生までの少年少女55名により組織されており、防火防災に関する科学的知識と軽可搬ポンプの操法などの技術を習得し、団体活動を通して規律や礼儀を守る習慣を身につけるとともに、地域社会に奉仕する心を養い、健全な心身を持つ少年少女を育成することを目的として防火防災活動を行っている。



活動報告した三郷市少年消防クラブと麹町少年消防



軽可搬ポンプでの操法を披露

団との合同で軽可搬ポンプでの操法を披露しました。発表後、プロレスラーの蝶野さんがクラブの取組などにコメントされました。



コメントするプロレスラー 蝶野正洋さん

平成26年度 少年消防クラブ交流会が中止

平成26年8月6日(水)8日(金)の日程で、徳島県で開催を予定していた初めての少年消防クラブ交流会の全国大会が、台風12号等に伴う大雨等の影響で中止となりました。

大会を楽しみにされていた少年消防クラブや開催に

北海道 上江別第一自治会青少年防火クラブ

上江別第一自治会青少年防火クラブは平成25年に結成された新しいクラブです。

クラブ員は上江別小学校の4年生から6年生の児童で構成され、現在25名が在籍しています。

江別市消防本部

青森県 福浦少年消防クラブ

福浦小中学校 中村 純樹

本州の最北の地、下北半島の最果てにある佐井村は、目の前に津軽海峡が広がり、世界で最も北に生息することでも知られる北限の猿や名勝仙ヶ浦を有する自然豊かな村です。当福浦地区では、児童生徒が火災を予防する方法や消火方法などを知ることにより、火災予防思想を向上させ、郷土を愛する気持ちと健全なる少年・少女の育成を目的



の全校児童生徒7名という少人数で活動しています。毎日の取組として、福浦地区の夜廻りは「火の用心マッチ一本火事のもと」の大きなかけ声とともに全員で行っています。また、



防火パトロール

結成にあたっては、少年期から防火・防災に関する知識を身につけるといふことだけでなく、地域の活動に積極的に参加することで、自分の住む地域や家庭の火災予防に貢献できるようになることを目的としました。

主な活動としては、夏休み期間中に『防火パトロール』を4日間に渡り実施しました。自治会役員や消防団員も参加する中で、拍子



徳島交流会出場予定者 市長表敬訪問

木を持ったクラブ員が大きな声で防火を呼びかけ、地域が一体となった活動となりました。

また、火災予防運動期間中にはイオン江別店において同じく市内にある幸町少年・女性防火クラブとの合同による『火災予防街頭キャンペーン』を実施しました。制服を着用したクラブ員が来客者一人ひとりに防火ティッシュを手渡しながら「火の元に注意してください」と火災予防について呼びかけていました。

今後においても、新規事業を含めこれらの活動を継続することにより、子供たちがクラブで経験したこと活かし成長し、地域防災の未来に繋がるものと期待するものであります。

毎年参加している佐井村消防団定期観閲式では、大勢の前で軽可搬ポンプ操法を披露し、多くの方からお褒めの言葉をいただいております。しかし、これらの活動は決して福浦少年消防クラブだけの力では取り組んでいくわけではありませぬ。佐井消防分署を始め、福浦地区の第7分団の指導者の方々に恵まれて活動することができています。特に今年度は、全国少年消防クラブ交流会に向けて、クラブ対抗リレーや障害物競争の指導をしていただきました。こころ待ちにしていた全国交流会は残念ながら大雨や台風の影響により中止となってしまいました。教えていただいた「もやい結び」などのさまざまな結束方法は、児童生徒にとって非常に勉強になったと思います。

全国各地では、8月の台風を始め、異常気象による二次災害も相次ぎました。福浦地区においても、災害が起こる可能性はゼロではありません。地区の安全を守るためにも防火や火災予防だけではなく、津波や土砂崩れ等に対する知識も持ち合わせていかなければならないのではないかと感じています。今後ますます過疎化や高齢化が進むことが予想される地域ではあります。福浦少年消防クラブが、地区の活性化と安心・安全につながるようこれからも継続して活動していきたいと思っております。

千葉県 浦安市少年消防団

浦安市消防本部少年消防団担当

浦安市少年消防団は、小... 学校5年生を対象に、2年... 間の活動を通して月1回の... 活動とし、第一期生は、男... 女合わせて46名により平成... 24年4月1日に発足しまし... た。現在は、第二期生・三... 期生合わせて80名の少年消... 防団員が在籍しています。



救命学習

児童と保護者が自宅におい... ても救命について学べる、... ミニアン(CPR・AED... 学習キット)を全団員に配... 布し、AEDを用いた心肺... 蘇生法を学びます。



徳島交流会出場予定者

6年生になると、市内施... 設にて1泊2日の宿泊研修... を行います。昼間は、班ご... とに壁新聞作りを行うた... め、東日本大震災での本市... の被災状況を観賞し、当時... の状況や、市やボランティア... の人々の行動を学び、夜... は指導員と共にレクリエー...

そして消防出初式では1... 年間の集大成として市民等... 大勢が集まる中で、少年消... 防団による演技披露として... 通常点検や一斉放水を行い... ます。指導員が活動で一番... 力を入れてるのが規律... で、月1回の活動の中で必... ず指導を行っています。入... 団時はバラバラだったの... が、出初式の頃には全員が... 動きを合わせようとする意... 識を持ち、入場行進や敬礼... する姿に感動を覚えます。

ひかり児童館少年消防ク... ラブがある八代市は、元気... で明るい心豊かな社会の実... 現を目指して、「笑顔」を... あいさつ日本一運動」を行... っています。熊本県の南部... に位置し山と海に囲まれた... 自然豊かな城下町として発... 展した市です。



指導者 陣内 英和

となり交流も深められてい... ます。その他に、年2回のキャ... ンプを行い、炊き出し訓練... や水難救助体験、ハイキン... グなどいろいろな体験を通... して礼儀・自立・助け合... い・感謝といった気持ちを... 身に付けています。また、... 年末には夜間警戒を行い地... 元消防団と協力し地域住民... に防火の呼びかけや住宅用... 火災警報器の設置推進等の... 広報活動を行いクラブ員や... 地域住民・地域の子ども達... の防火意識向上に努めてい... ます。

愛知県 竜神中学校少年消防クラブ

指導者 杉浦 友香

竜神中のミライのフツー!



竜神中学校の少年消防ク... ラブは全校生徒709人で

す。年間を通して、防火・... 防災に関する様々な活動を... 実施し、生徒の災害対応力... の向上を目指しています。



は、「大人になったら、私... たちも人の役に立ちたい」... 等、大人の背中を見て防... 火・防災教育を学び、成長... しています。消防団員の方... 々も、母校で指導できるこ... とを大変喜んでいて、多く... の取り組みが実現できてい... ます。

的「防災教育」にも力を... 入れていきます。トヨタ自動... 車との連携では、「プリウ... スPHVから電力の供給が... 災害時に役立つ!」と題し... て「ESD(持続可能な社... 会の実現)」を意識した活... 動をしました。また、NP... O活動団体と連携し、チャ... リティーウォーク、災害時... の帰宅困難の備えや、東北... 支援企画として復興義援金... を寄付するイベントに参加... しました。

中学校を管轄する消防署と... 搬送訓練やトリアージなど... の集団救急を中心とする合... 同訓練を行うなど、学校と... という教育現場において、災... 害想定が可能な限りの取り... 組みを積極的に行ってきま... した。この夏は、全国少年... 消防クラブ交流大会へは参... 加できませんでしたが、当... クラブの「ミライのフツ... ー」の実現の通過点とし... て、多くを体験できるきっ... かけづくりになりました。

「関係機関と顔の見える関... 係」こそが、地域防災力の... 強化につながっていると実... 感しています。

時は経ち、「later... 10years」少年消防ク... ラブ員だった私たちは、消... 防団員として「竜中」で訓... 練を教えています!これ

が、豊田市で「フツー」に... なっているように、竜神中... 学校から発信していきたい... と思います。

※「ミライのフツー」は... 豊田市のホームページ... 参照

熊本県 ひかり児童館少年消防クラブ

指導者 陣内 英和



これらの体験や活動を通... してクラブ員の防火防災の... 知識向上だけでなく、元気... で明るい心豊かな社会づく... りに貢献できればと考えて... います。今後も自然と人と... 地域を大切に、明るく活... 発な活動を続けていきたい... と思います。

宮崎県 宮崎南小学校少年消防クラブ

委員長 日吉 健二



ドクヘリ見学

宮崎南小学校少年消防ク... ラブは、1980年7月12

日に設立され、今年で34年... 目を迎えました。宮崎市立... 宮崎南小学校の1年生から... 6年生で編成され、現在、... 男子4名、女子9名、合計... 13名の団員が所属していま... す。

私たちのクラブでは、防... 火防災に関する知識と技術... を身につけるとともに、地... 域福祉活動を積極的に行... い、集団活動を通して、地... (4面に続く)



東京都
京橋消防少年団
 東京消防庁 京橋消防署
 警防課防災安全係地域防災担当 小管
 京橋消防少年団では、いつ発生するかわからない大規模災害に備え、より実践的で意味のある防災教育が必要と考え、8月に防災拠点での避難所宿泊訓練を実施しました。

少年消防クラブの活動



日中は、防災施設での体験型学習を実施。その後、地震発生を想定して、避難所に向かい、木材切断や心を

夕食はもちろん非常食。就寝は体育館に運動用マットを利用し、避難所生活の大変さを実感してもらいました。

団員の中には、食事についての不満を言う者もいましたが、隊長が「実際の避難所はもっと大変だよ！食べ物があるだけいいと思う。我慢しよう」と声をか



けており、気を引き締める場面もありました。

また、参加した保護者からも「とても貴重な体験ができ、色々考えさせられました」との声があり、非常に有意義な避難所宿泊訓練となりました。



(3面から続き)
 域やその他の児童への防火防災についての意識の向上に役立つ活動を行っています。

毎月の行事では、宮崎市南消防署の職員から熱心な指導を受け、今年度は、6月に規律訓練やAEDを使用した救命講習を受講し、5、6年生の団員は、その講習で得た知識を活かして、PTAを対象とした救命講習の場で心肺蘇生法を模範展示し、指導の一端を担いました。



着衣泳体験

7月には、水の事故から自分の命を守る目的で、地元の青島海水浴場での着衣泳訓練を実施しました。顔

を水面から出してあおむけに浮く「背浮き」ができなかった児童が、毎年訓練を重ねることで、だんだん上手にできるようになるなど、訓練の成果が着実に上がってきています。

また、9月は、宮崎大学医学部附属病院のドクターヘリやドクターカーの見学を予定しています。昨年度も同様の見学を行いました

が、実際にヘリが離着陸する現場に居合わせるなど、貴重な救命救急の現場を体験し、県内最先端の救急医療体制に触れることで、団員の防災や救命の意識の向上につながっていきくと実感しました。

最後に、本クラブには、
 ①火の用心に努め、②礼儀正しく、③約束を守り、④自分のことは自分でやり、⑤素直にし、⑥お互いを助け、⑦常に感謝の気持ちを忘れない。」という団員が守るべき「7つの誓い」があります。私たち宮崎南小学校少年消防クラブは、この「7つの誓い」を掲げ、クラブ員としての自信と誇りを持ち、より充実した活動になるよう努力していきたいと思えます。

宝くじは、みなさまの豊かな暮らしに役立っています。

宝くじは、図書館や動物園、学校や公園の整備をはじめ、少子高齢化対策や災害に強い街づくりまで、いろいろなかたちで、みなさまの暮らしに役立てられています。

一般財団法人 日本宝くじ協会
<http://jla-takarakuji.or.jp/>